

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www.hokjioka.net>

E-mail : codmokan@agate.plala.or.jp

支援会員・寄金 3,000円 (年額)
*会員には、本通信を配布します。



《写真》 <1/9 研修会> 夏期に続く第2回目実施。
講師/豊平教会・稲生さん、公民館・南さん、学院大・榊さんです。
子育て・教育関係者が集い、貴重な学び合い、交流をしました。

INDEX

- P1: 巻頭言
- P2: ヒューマンラスト/会費・集会他
- p3: 文教大学生～報告交流
- p4-5: WAM 事業「研修会」
- p6-7: スクール2 学期「成長の記録」
- p8: エッセー、カンダ、後記
[チラシ、案内など]



新型コロナ禍の厳しい経済状況を乗り越えて

株和光・代表取締役会長 田中 傳右衛門

北海道は昨年2月札幌雪祭り頃から感染拡大が始まりました。各種行事、会合、催事、交流等が全て取りやめになり、旅行業、宿泊業、飲食店中心に大きな打撃を与えています。

弊社も昨年3月卒業式中止から始まり、今年1月の成人式中止迄で袴・振袖レンタルのキャンセル等様々な大きな影響を受けています。グローバル社会の中で、強烈なパンデミック(感染症の世界的な大流行)は、数百年に一度の全世界の大混乱と経済恐慌を起こしています。

最大原因は新型コロナウイルス感染にあります。この原因の対策が行われると段々と終息していくと思われれます。人類の英知は素晴らしく、素早くワクチン開発や特効薬の開発が出来てきています。日本は行政の対応のまずさもあり、出遅れています、何れは終息していくものと思われれます。

そして、世の中はより便利に快適に、さらに心豊かなこと、どんどん変化していきます。

この一年、在宅勤務が増え、SNS(社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービスの事)などネットの活用が急速に進んでいますが、人と人の交流は「生」が良いものです。微妙な感情の変化や機微は、中々SNSでは伝わってきません。

弊社のショップ4店舗(<http://www.hana-wakou.co.jp>)は全て対面接客販売ですので、ウイズコロナ後の新しいあり方に向けて絶えず挑戦し続けています。

又、北海道自由が丘学園の皆さんとも、早くマスク無しの安心した生の交流をしたいものです。

[注: 筆者は呉服和物の卸会社経営、近年は服飾・洋物衣料や直営店など多角化。又、北海道中小企業家同友会の役員として長年に渉り障害者問題委員会(長)を務めておられました。本認定NPO法人には初期より関って頂いており、現在は副代表理事をお願いしています]